

# 日本一働きやすい職場環境づくり のための提言書

～幸せを実感し、やりがいを持って  
活躍できる職場環境を目指して～

令和5年3月3日

日本一働きやすい職場環境づくり会議



藤枝市  
Fujieda City

# 提言の構成

---



- 1 はじめに
- 2 現状分析と課題の整理
- 3 提言する施策の方向性
- 4 施策の提案
- 5 終わりに

# ■日本一働きやすい職場環境づくり会議設立の経緯

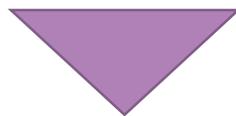


## 《労働人口の減少への対応》

- ・ 少子高齢化などの影響により、人口減少社会が進行しており、企業が安定して働き手を確保し持続していくために対応する必要がある。

## 《働き方の多様化》

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、時間や場所に捉われない働き方が広まっている。
- ・ 子育てや介護等、従業員個々の事情に応じた柔軟な働き方が求められている。



## 設置目的

藤枝市に住みながら、希望する働き方ができ、個々の能力を活かして活躍できる環境づくりに、企業、経済団体、大学等が連携して取り組む。

# 藤枝市が目指す日本一働きやすい職場環境とは？

**⇒従業員が幸せを実感し、  
やりがいを持って活躍できる職場**

## 考え方

- ・「仕事と育児の両立」や「仕事と介護の両立」等、多くの人がそれぞれのワーク・ライフ・バランスを考えながら生活している。
- ・中には勤務時間に制約を受けたり、同僚や上司のサポートを必要とする人がいることもあり、これは全ての従業員に等しく起こりえる。
- ・それぞれが希望する理想の働き方の実現に向け、企業として従業員が働きやすい職場環境を整えていく必要がある。  
また、若者が自身の能力を活かして、チャレンジできる機会を創出する必要がある。

# ■職場環境をめぐる現状と課題(1)



## 《人手不足の解消》

- ・「中小企業景況調査」によると、従業員数過不足D I の状況では、全ての業種でマイナスとなり、人手不足な状況である。<sup>\*1</sup>
- ・生産年齢人口の割合は減少が推計されており、人材の獲得競争は激化することが予想されるため、より魅力的な職場環境とする必要がある。

## 《企業の生産性の向上》

- ・日本の労働生産性は主要先進国の中で最低な状況<sup>\*2</sup>。  
デジタル化の推進とともに、男性中心型労働慣行に代表される日本型の人事制度の見直し等により、労働生産性を高める必要がある。

## 《法令への対応》

- ・法改正により、残業時間に対しての上限規制や割増率増加など厳格化されている。
- ・サービス残業をさせた場合、労働者から未払い残業代をめぐって訴訟を起こされたり、労基署による調査等を受けたりするリスクがある。

\*1 「中小企業白書(2022年)」より

\*2 パーソルキャリア(株)「男性育休に関する意識調査第2弾」より

## ■職場環境をめぐる現状と課題(2)



### 《男性の家庭参画の推進》

- ・共働き世帯は、市内婚姻世帯の6割と上昇傾向\*<sup>1</sup>。女性は出産・育児等により、働き方に制約を受けやすいため、硬直的な労働環境による離職・転職を防ぐ必要がある。
- ・女性が働き続けられるためにも、世界的にみても少ない男性の家事・育児時間を増やす必要がある。

### 《社員の健康の保持・増進》

- ・従業員が長きにわたり、心身が健康で働けるためにも、長時間労働等の過重労働を是正する必要がある。  
また、従業員自身が健康管理を行うことの重要性を学ぶ必要がある。

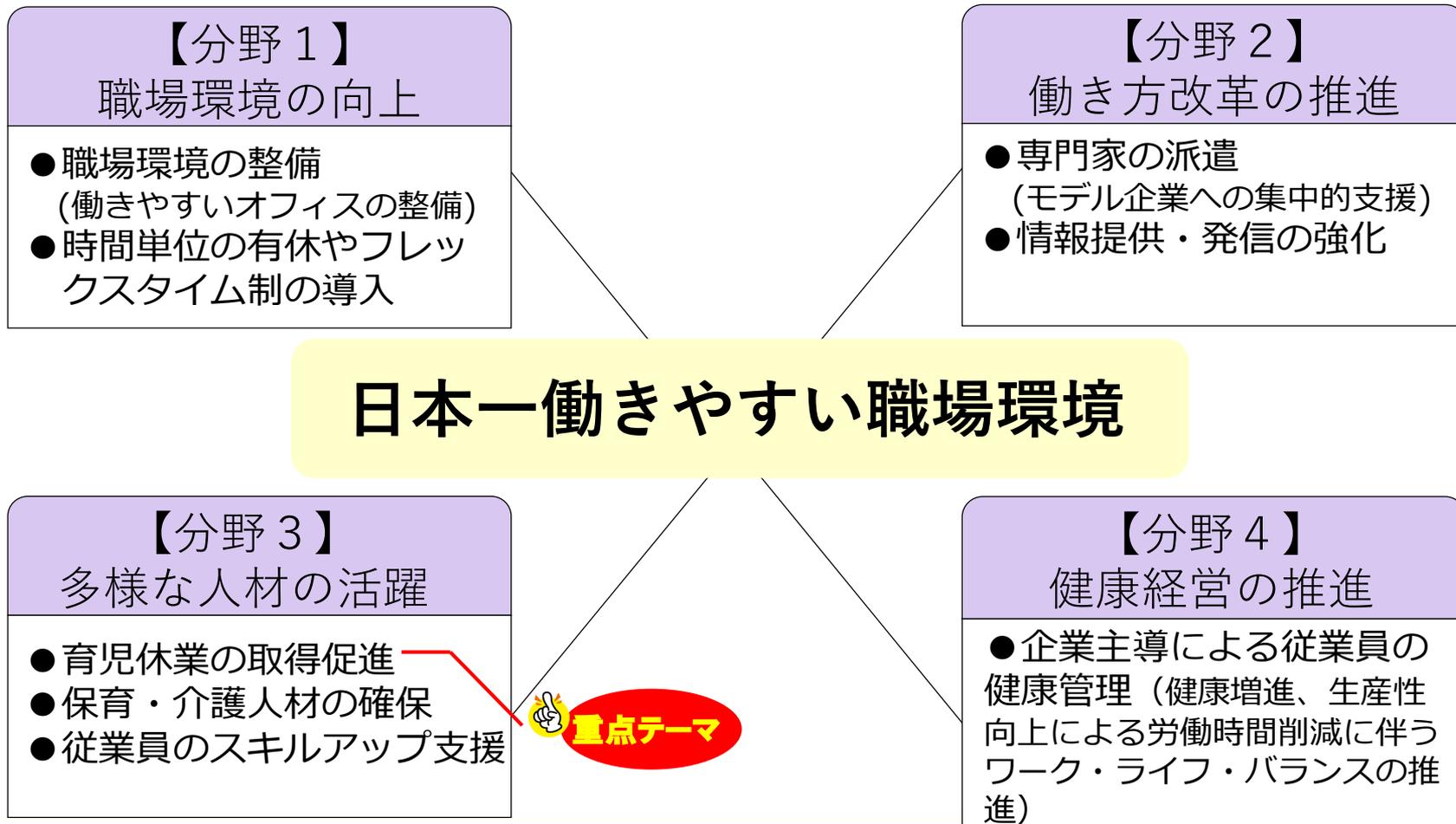
### 《多様な働き方への対応》

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、時間や場所に捉われない働き方が定着している。
- ・育児や介護等により、働く時間に制約のある従業員が安心して働ける環境を作る必要がある。

\*1 「藤枝市男女共同参画に関する市民意識等調査(2021年)」より

# 提言する施策の方向性

⇒4つの分野について、それぞれ施策を提言する。



## 【分野 1】 職場環境の向上

### 職場環境の整備

#### 概要

- ・企業は、従業員のパフォーマンスを発揮できる、オフィス環境の改善や、働く場所を自由に選ぶための、テレワークを推進し、市は支援を行う。

#### 効果

##### 【オフィス環境の改善】

- ・従業員のパフォーマンスが上がり、生産性が向上する。
- ・社員のモチベーションが向上する。

##### 【テレワークの推進】

- ・時間や場所に捉われない働き方により、生産性が向上する。
- ・通勤時間の減少により、仕事と家庭の両立がしやすくなる。

#### (市の支援策)

##### ■従業員労働環境

##### 改善のための財政支援策

⇒労働環境の改善に取り組んだ事業所へ補助金を交付する。  
(例)休憩室・トイレの改修、  
エアコンの設置等

## 【分野 1】 職場環境の向上

### 時間単位の有休やフレックスタイム制の導入

#### 概要

- ・企業は、柔軟な休暇制度として、1時間単位の有給休暇や働く時間を自由に選ぶための、フレックスタイム制の導入を検討する。

#### 効果

##### 【柔軟な休暇制度】

- ・育児や介護、通院等で休暇が取得しやすくなり、社員の満足度が向上する。

##### 【フレックスタイム制】

- ・育児や介護等を抱える従業員の働きやすさが向上する。
- ・自身の希望に合わせて、業務量を調整できる。
- ・ワーク・ライフ・バランスを図ることができ、業務効率化や仕事の生産性の向上が期待できる。

#### POINT!

- フレックスタイム制を導入する際は、導入する旨をしっかりと就業規則に記載するとともに、ルールを明確にする必要がある。
- 個々の裁量で働けるため、従業員の満足度が向上する。

## 【分野2】働き方改革の推進

### 企業への専門家の派遣(モデル企業制度)

#### 概要

- ・市が働き方改革に取り組みたい企業を募集し、専門家(社労士等)を派遣する。
- ・個々の企業に合った働き方改革の手法を提案し、その取組を支援する。

#### 効果

##### 【市内企業での成功事例の構築】

- ・成功した事例をロールモデルとし、広く周知PRすることで、市内企業への波及が期待できる。

##### 【働き方改革のノウハウを得られる】

- ・企業の費用負担を極力抑えつつ、働き方改革に関するノウハウを得ることができる。

#### POINT!

##### 働き方改革の具体的取組

- ☑長時間労働の是正
- ☑残業時間の削減
- ☑従業員のスキル向上
- ☑業務の見える化・棚卸

## 【分野2】働き方改革の推進

### 情報提供・発信の強化

#### 概要

- ・市は、SNS等を活用し、市内企業へ働き方改革に関する情報や事例等の提供を強化する。
- ・日本一働きやすい職場環境ふじえだの情報を市外に広く発信する。

#### 効果

##### 【働き方改革に関する情報の入手】

- ・国や県等が行っている助成金等の制度や働き方改革に関するノウハウ等を提供することで、企業負担が少なく、取り組むことができる。

##### 【幅広い対象者への情報提供】

- ・幅広い企業へ働き方改革に関する情報を提供することで、取組のきっかけ作りとなる。
- ・インターネット上の告知媒体(PR TIMES等)を活用し、本市の取組を発信することで、全国の優秀な人材が、本市企業を就職先として選ぶことが期待される。

## 【分野3】 多様な人材の活躍



重点テーマ

### 男性の育児休業の取得推進

#### 概要

- ・ 女性が出産や子育てを経ても働き続けることができるよう、男性の家庭参画を強化する。
- ・ 具体には、男性の育休が取りやすい職場づくりを推進する。

#### 効果

- ・ 男性の家庭参画が進み、女性の子育てをしながら、働き続けることができる。
- ・ 男性が家庭に関わることで、生活の満足度が向上する。

### 具体事業

#### 【奨励金の支給】

○市は、男性育休を取得させた企業に対し、奨励金を支給する。

#### 【企業トップを対象とした研修会の開催】

○男性育休には、トップの理解が必要なため、市は研修会等を開催する。

#### 【男性育休に関する企業調査】

○実施施策の検証とより効果的な施策推進につなげる。

## 【分野3】 多様な人材の活躍

### 保育・介護人材の確保

#### 概要

- ・子育てや介護をしている従業員が活躍するためにも、保育施設や介護施設等の外部サービスの環境改善・人材確保は必要不可欠。
- ・慢性的な人材不足である分野の人材確保を推進する。

#### 効果

- ・保育施設や介護施設等の外部サービスが利用しやすくなり、従業員(特に女性)が働きやすくなる。
- ・人手不足の業界の働き方改革が進み、人材が確保できる。

### 具体事業

#### 【保育所等の業務効率化】

○市は、保育所等の働き方改革を推進し、保育士の負担軽減をはかる。

#### 【保育士の就職支援】

○市は、人材バンクの活用や、就職相談会・職場見学会等を開催する。

#### 【介護人材の確保の推進】

○市は、介護に必要な研修費・資格取得の支援を実施する。

## 【分野3】 多様な人材の活躍

### 従業員のスキルアップの支援

#### 概要

- ・従業員自身の能力向上のため、ビジネススキルや資格等の習得を支援する。
- ・特に若者の仕事におけるモチベーションを高められるよう、チャレンジできる機会を創出する。

#### 効果

- ・従業員のスキルが向上し、企業の生産性や売上の向上が期待される。
- ・若者がやりがいを持って仕事に取り組めるとともに、柔軟・斬新なアイデアにより、企業が活性化される。

### 具体事業

#### 【藤枝市民大学の運営】

○幅広い世代の市民に、多様なニーズに沿った「学び」を提供する地域大学の運営を行う。

#### 【資格取得に関する支援】

○“人への投資”を進めるため、資格を取得した従業員・学生を支援する。

#### 【若者がチャレンジできる環境づくり】

○若手でもチャレンジしたい事業ができ、やりがいを持てるよう、必要な支援を行う。

## 【分野4】健康経営の推進

### 企業主導による従業員の健康管理

#### 概要

・従業員一人一人の心身ともに健康な暮らしの実現に向け、企業主導の健康づくりにより、従業員の健康意識を高め、行動変容を促し、市がその支援を行う。

#### 効果

・健康増進による労働生産性の向上や、高齢になっても元気に働き続けられる職場環境が整うことが期待される。

### 具体事業

#### 【健康経営の推進】

○健康経営を進める企業に対し、市が費用等の支援を行う。  
○市が講師等を企業に派遣する。

#### 【健康診断の受診促進】

○企業は、従業員の健(検)診の受診を促す。  
○市は、人間ドック等に係る費用助成を行う。

#### 【従業員の健康意識の向上】

○市は従業員(市民)向けに、健康に関する情報発信や講座を実施する。

# 【総合】働きやすい職場環境認定企業制度(仮)の創設

## 概要

- ・働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を市が認定する。
- ・分野1から4それぞれを網羅した審査項目を設定。
- ・認定されると、市から特典が付与される。

## 効果



## 重点施策

### 【企業のブランドの構築】

- ・企業が対外的に本認定を受けていることをPRすることで、企業のイメージアップが図られ、人材の獲得につながる。

### 【認定による特典(案)】

- ・金融機関と連携した、融資制度に関する特典
- ・市の総合評価入札における加点
- ・市広報誌への企業情報の掲載

【分野1】  
職場環境の  
向上

【分野2】  
働き方改革の  
推進

【分野3】  
多様な人材の  
活躍

【分野4】  
健康経営の  
推進

働きやすい  
職場環境  
認定企業制度

# ■働きやすい職場環境の4つのメリット

## 1. 生産性の向上

- 過重労働の是正や休暇の充実により、従業員の企業に対する信頼性や関係性が強化され、結果として生産性が向上する。

## 2. 従業員の意欲向上

- 社員の満足度が向上し、仕事に対するモチベーションが向上する。

## 3. 離職率の低下

- 過重労働等がなくなることにより、従業員の離職が少なくなる。特に出産や子育てによる制約が大きい女性の離職が少なくなる。

## 4. 優れた人材の確保

- 働きやすい職場環境は、魅力ある職場となり、人材が確保しやすくなる。

## ■令和7年までに達成すべき目標値

	項 目	現状値(令和3年)	目標値(令和7年)
1	働きやすい職場環境認定企業(仮) の認定数 ※新規	—	100社
2	従業員労働環境改善事業活用件数 ※第6次藤枝市総合計画指標	6件	42件
3	市内企業の男性育休取得率 ※新規(内閣府男女計画目標値より)	16.5%	30%
4	健康経営プロジェクト参加者数 ※第6次藤枝市総合計画指標	127人	380人

### POINT!

- ⇒ 「働きやすい職場環境づくり会議」は令和5年度以降も開催。
- ⇒ 毎年、進捗状況を報告し、適宜施策の修正等をしていく。

## ■活動記録

日程	活動内容
11月9日	第1回会議 顔合わせと現状分析及び課題の整理
12月9日	第2回会議 男性育休の必要性に関する勉強会 及び提言する施策の検討
1月31日	第3回会議 提言書案のまとめ(書面会議)
3月6日	中小企業振興推進会議 幹事会への報告
3月24日	中小企業振興推進会議への報告

## ■日本一働きやすい職場環境づくり会議 構成員

No.	氏名	事業所等	No.	氏名	事業所等
1	(委員長)土居 繭子	静岡産業大学	7	鈴木 聖子	株式会社共立アイコム
2	(副委員長)秋山知嘉子	藤枝商工会議所	8	森 勇樹	駿遠運送株式会社
3	小澤 義範	藤和乾物株式会社	9	安本 和子	ワラシナ工業株式会社
4	清水 朗彦	株式会社扶桑工業	10	八木三奈子	岡部町商工会
5	杉本朱三予	株式会社東名自動車学校	11	佐塚 諭	藤枝金融協会
6	鈴木 克哉	株式会社静岡福祉サービス	12	鈴木紀美代	ファシリテーターズ藤枝

事務局：藤枝市男女共同参画・多文化共生課